

一步先んじよ

金型メーカー、ウチダの社は「一步先んじよ」。トライプレスと呼ばれる、製作した金型を試し打ちする1600トンの大型プレス機を業界に先駆けて2001年に導入。自動車の軽量化に欠かせない、高張力鋼板（ハイテン）用プレス金型の設計・加工技術をいち早く蓄積した。材料の進化に対応し続ける金型メーカーとして、車産業を支える。

ウチダの19年3月期売上高に占めるハイテン向け比率は、超ハイテンという引張強度が特に強い980が総級を以上だけでも50%を超え、先が見通し。ハイテン用金型の設計・加工は1-18後、元の形に戻ろうとす

日本を支える 15  
**有望企業**

ウチダ

社長  
内田 祥嗣 氏



車産業 金型で支える

るスプリングバック（弾力）が大きい。この現象の予測を織り込んだ金型設計が必要だが、素材や部品形状でスプリングバックの量や形は多様。ハイテン向け金型をどれだけ手がけてきたかは基本的に15年で更新すや、シミュレーション力。設計の力を握る。同社が生み出す金型の精度は、公差マイクロメートル、コスト力を極める。



ハイテン用プレス金型は、高い同社には、海外からの視察が来る。韓国なことから視察が多かったで役立てて」と工場をく

熱心に見学するインドの学生たち

まなく案内した。内田社長も「我々は車に成長させてもらった」と知見を隠さない。1990年に韓国、17年にインドの金型メーカーと提携し技術を供与している。

海外へ技術開示

海外への技術移転や開示に寛容な裏には、技術革新を続け「我々は次へ行く」（内田社長）との自負がある。一歩先んじよ、ため、立ち止まることはない。

（東大阪支局長・坂田弓子）

企業プロフィール

▷所在地=大阪府大東市新田本町12の6▷売上高=30億円（18年3月期）▷設立=64年（昭39）4月